

# そよ風

社会福祉法人 山水苑

特別養護老人ホーム山水苑  
ショートステイサービス  
デイサービス  
居宅介護支援事業所

茨城県日立市下深荻町 1770  
TEL. 0294-59-0332

2012  
SUMMER  
vol. 5

緑いっぱいの山水苑から、やさしく、さわやかにふく風のように。

## レノンといっしょ!

レノンは毎日、職員と一緒に山水苑に通っています。お天気のいい日は庭で一緒に遊んだり、ひなたぼっこ。利用者さんも職員のみんなも大好きです!

## 5周年を迎えて

今後とも変わらぬご理解をお願いします。



施設長 関 謹志

**時**のすぎるのは早いもので、山水苑がオープンしてから今年三月で丸五年を迎え、六年目の年となりました。ここまで来られたのも、ひとえに皆様のご理解、ご協力の賜物と深く感謝いたしております。

さて、オープン時の五年前に比べてみますと、私たちを取り巻く環境も大きく変化してきております。高齢化率もますます高いために、入所待機者は増加し、利用ニーズは様々なものに多様化してきております。同時に、そのサービスの質も大きく問われていると考えています。そのニーズに応えるべく、我々も常に質の向上に取り組んでいく所存です。

今年度に関しまして、法人年間運営方針をもとに、これからの活動を全力で取り組んでいきたいと思っております。具体的事業と致しまして、滑川デイサービスの新規開設、ユニットケア研修受入施設の認可、入所の増床計画と新設サービスの拡大を実現します。

これからも、ご利用者様とご家族が安心して、サービス利用を継続することができる更なる利用サービスの広がり、その質の向上に努めて参ります。



山水苑

**山** 水苑に入職して一ヶ月が過ぎようとしています。この一ヶ月で私が思ったことは、日々勉強が大切であるということです。専門学校で勉強してきた事だけでなく、毎日の業務の中で学ぶことがとても多くあります。まだ不慣れな事もあり、躓くことも沢山ありますが、新人職員にもいつでも優しい先輩方から沢山のことを学んでいます。早くいろいろなことを覚え、入居者様にも安心して生活していただける援助ができるようになりたいと思います。そして、入居者お一人お一人の笑顔を見られたらいいなと思います。これから、精一杯頑張らせて生きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。



西ユニット 佐藤 美菜穂

つまづくこともあっても、笑顔でがんばります!!  
ひまわり

みなさんに信頼される職員になれるよう...  
毎日が勉強です!  
ペリにはな



中央ユニット 菊池 結香

**私** は、専門学校を卒業してこの山水苑に入職しました。いざ正職員として働き始めてみると、専門学校時代の実習とは大きく違うことを実感しています。利用者様お一人お一人に合わせ、それぞれ違った介護を覚えていかなければならないので、まだまだ、知識、技術ともに至らない点があると感じています。でも、私のそばには経験豊富な先輩方がたくさんいるので心配はありません。これからこの先輩方をお手本として、私の目標である、『入居者様に信頼される職員』になれるように日々精進していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

# 新社会人スタッフ紹介



## 行事委員会より

委員長 高木邦康  
本年度の行事委員会は、次のような目標を掲げて活動していきます。行事をおして四季を感じていただくことと、入居者様の笑顔が増えるような行事を提供することです。そのためには、前年度より改善、向上させ、より良い内容にしていきたいことが重要と考えています。

例えば、ドライブの行事では、午前中で帰苑することがありましたが、本年度はお弁当やジュース等を用意し、午後までピクニック気分を楽しめたり、レストランで食事をし、買い物をして帰苑するなど、より楽しんでいただけるよう企画していこうと思っています。

また、廊下にポスターを、玄関に月間の行事予定を掲示し、入居者様とご家族様にも、行事内容を知っていただけるような活動を行っていきます。

一年間委員全員で協力して委員会を進めてまいりますので、よろしくお願ひします。



委員長 おねがいます。

## 新しい車が配備されました。

新車のシエンタとヴィッツです。シエンタは、おもにデイサービスの送迎に、ヴィッツは居宅介護支援事業所で使用しています。皆様のお役に立てるようがんばりますので、よろしくお願ひします。



シエンタ



ヴィッツ

## 編集後記

入梅も間近かとなるなか、「そよ風第五号」が出来上がりました。山水苑には、たくさんの方々のボランティアの方々に来苑していただき、ご利用者様だけではなく職員も楽しませていただいております。

今回は、その中のほんの一部ですが、ご紹介いたしました。





**「こどもの家保育園」**  
おじいちゃん、おばあちゃんたちに  
見てもらうため、一生懸命練習し  
てきました。

上手だね!



Let's Dance!

さあ〜出しっしょに!

ハワイにきたみたい



**「アイーナ・フラ  
アロハ同好会」**  
職業は、違っても踊っているときは、  
心はひとつ。月2回の練習と施設  
など慰問をしています。

気分はハワイだねえ〜



**「ピアノ教室の方々」**  
ピアノ教室の先生と生徒さんによ  
る演奏です。この曲が、皆様の心  
に響きますように…。



**「きらら琴の会」**  
月2回、近くの交流センターで、  
練習し地元行事などを中心に活  
動しています。

いい音色だねえ♪



手はこうかな?

## The Volunteers ボランティアのご紹介

「輝きの場」そして「笑顔」をありがとう  
山水苑に、たくさんのボラン  
ティアの皆様が来苑してくださ  
いました。  
きらら琴の会の皆様やピアノ教  
室の方々の演奏により、昔聞いた  
懐かしい曲がきれいな音色に包ま  
れ奏でられると、いっしょに口ず  
さまれる方、または昔を思い涙ぐ  
まれる方。そして、保育園の子供  
たちによる活気あふれる演舞には、  
孫やひ孫を見るような優しいまな  
ざしのご利用者様、いっしょに踊  
り若返りを感じたフラダンス。  
皆様の演奏・演舞は、ご利用者  
様にとって、心に輝きと楽しいひ  
とときを感じさせてくださったこ  
とと思います。

昨年四月、日本財団より募金  
箱設置の依頼がありました。日本  
財団は福祉車両の提供を受けてい  
ることもあり、また、募金の主旨  
が「東日本大震災支援基金として  
被災者支援の民間団体の活動費に  
使用される」とのことから、受付  
カウンターに設置いたしました。  
この一年間で多くの皆様にご協力  
をいただきました。深く感謝申し  
上げます。  
皆様からの浄財は、総額一万百  
十七円となり、先日財団の口座に  
送金いたしましたのでご報告いた  
します。震災からの復興は、長い  
時間と、莫大な資金が必要となる  
でしょう。山水苑としてできるこ  
との一つとして、今後も募金箱(被  
災地に届けよう)の設置を続けて  
まいりますので、ご協力よろしく  
お願い申し上げます。

募金へのご協力  
ありがとうございました



被災地に  
届けよう



ミーティングの様子

谷下田先生

**医務室、看護室紹介**  
医務室、看護室は、エレベーター  
ホールと西ユニットの間で、一見  
目立たないところですが、山水苑  
の医療、看護の中枢として存在し  
ています。  
火曜日、金曜日は、嘱託医の谷  
下田先生の回診日となっております。  
先生は、回診以外でも何かあ  
れば昼夜を問わずかけつけてくだ  
さいます。  
看護スタッフは、担当ユニット  
の入居者様の、日々の健康管理を  
はじめとして、薬の管理、通院の  
付き添い、また、施設内の衛生管  
理等の業務を行っています。  
「初心を忘れず、入居者様に安  
心、安全な医療サービスが提供で  
きるよう、スタッフ一同協力しあ  
い、がんばってまいります。」  
看護主任 小西看護師談

## 山水苑デイサービス滑川

10月  
オープン  
予定!!

山水苑は、平成 24 年 10 月日立市滑川町に、新しくデイサー  
ビスセンターを開設します。先日、関係の皆様をお招きし地鎮祭  
がとり行われました。当日は天候が心配されましたが、雨も無く  
工事の無事を祈願することが出来ました。  
山水苑デイサービス滑川(仮称)では、ご利用者様の自己実  
現達成の為に、サービスの中に様々な要素を取り入れていきたく  
と考えています。

- 健康的に身体を動かしていきたい!
- 坪庭を眺めながら温泉気分で入浴したい!
- 美味しい食事を食べたい!
- 年齢を重ねても趣味の時間を楽しみたい。

これらのニーズに応え、山水苑デイサービスが中里地区の住  
民の方々に愛されて来たように滑川地区でも地域福祉の担い手と  
しての役割を果たしていきたいと考えております。



地鎮祭がおこなわれました。



完成イメージ